

コロナウイルスの問題が叫ばれるようになってから既に数か月が経つ中、現在におきましても収束の糸口すら見いだすことができておりません。むしろ、東京オリンピックの延期をはじめ、日本のみならず海外におきましても混乱が拡大する様相を呈しています。

このような新型コロナウイルスによる混乱を受けて、Squire Patton Boggsの海外オフィスの弁護士が、新型コロナウイルスに関連する法的問題及び対応方法をテーマに本記事を作成致しましたので、下記にあるURLをご参照ください。この英文記事につきまして、東京オフィスの弁護士による日本語要約も併せて作成しておりますので、新型コロナウイルス問題への対応をご検討頂く際にご参照頂ければと存じます。また、新型コロナウイルス問題に関するご相談、本記事の内容についてご不明点、ご質問がございましたら、東京オフィスの担当弁護士までご連絡頂ければ幸いです。こちらの記事及び要約を通じまして、少しでもクライアントの皆様のお役に立つべく、こちらからも情報発信をさせていただき所存でございますのでお気軽にご相談ください。

スクワイヤ外国法共同事業法律事務所

## Quick Guide to Managing Business Risk

### ビジネスリスク管理のクイックガイド

英国（2020年3月26日）

英国政府からの要請は日々変化しており、最新の発表では、個人的活動、商業的活動、集团的活動にさらなる制限が課されました。企業は、取引を継続できるかどうか、また如何なる形態の取引を行うべきかを確実に理解する必要があります。このガイドの目的は、企業がこれらの検討を行う上で必要なサポートを提供することです。より詳細な検討を行う場合は、こちらの[緊急時リスク評価ツール](#)をご利用ください。

### 新型コロナウイルスによる休業の強制

現在、[別途リストアップされている休業すべき事業](#)以外の事業に対しては特に休業の要請はなされていません。しかし、今後変更される可能性があり、企業はさらなる制限に備える必要があります。従業員の勤務先への出勤は必要最小限度に制限すべきであり、企業は、従業員がどうしても出勤する必要があるか否かについて、適切な検討をすることが求められます。

### 資金の流動性の最大化

取締役は、ビジネスをより長く継続することができるよう機動的に動く必要があります。キャッシュフローの予測について、ビジネスの撤退や変更を考慮して修正する必要があります。

### その他の重要な事項

- 人事問題
- リモートでの事業運営
- 人員とリソースの再配置
- サプライチェーン
- 資金

<https://www.squirepattonboggs.com/-/media/files/insights/publications/2020/03/quick-guide-to-managing-business-risk/37677--quick-guide-to-managing-business-risk-v6.pdf>